

『第3回大和川下流部大規模氾濫に関する減災対策協議会』開催

～大規模水害に対して、近畿最大の大都市圏への影響を最小限にする取組を推進～

大和川下流部では、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目的に、沿川8市、水防事務組合、大阪府、国が昨年「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組方針を策定し、減災対策に取り組んでいます。

今回の協議会では、取組方針に基づき、各機関の取組状況の報告などフォローアップを行いました。

委員の方の主な発言

- 減災対策を進めるにあたり、ワークショップ形式等の議論の場が必要である。
- 5年間で達成すべき目標に対してチェック・情報共有を行いつつ、目標年次に対しての実施状況を把握し、PDCAサイクルで進むことが必要である。
- 協議会等を通して、市町間の横の連携、広域的な連携を進めていくことが必要である。

概要

- 日時：平成29年8月28日（月）
10:00～11:00
- 会場：柏原市立市民プラザ6階
大会議室
- 構成員：14名（代理含む）

協議会の構成メンバー

構成員	氏名
大阪市長	吉村 洋文
堺市長	竹山 修身
八尾市長	田中 誠太
松原市長	澤井 宏文
柏原市長	富宅 正浩
羽曳野市長	北川 嗣雄
藤井寺市長	國下 和男
東大阪市長	野田 義和
大和川右岸水防事務組合事務局長	山下 克己
大阪府都市整備部事業管理室長	山田 順一
大阪府都市整備部河川室長	下村 良希
大阪府政策企画部危機管理室長	武井 義孝
気象庁大阪管区気象台長	土井 恵治
近畿地方整備局大和川河川事務所長	大吞 智正

減災のための取組



防災教育の実施



想定最大降雨を対象とした
ハザードマップへの更新・周知

出席者の様子



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381